



鹿児島エリア

## 油流出等による環境汚染拡大を阻止 する為、高性能油吸着材を開発する

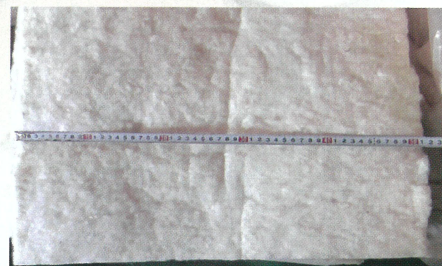
平成25年度 補正予算事業

### 実施した事業の概要と成果

当社製品の特長である、環境に負荷の少ない天然由来の高性能油吸着材の使用を広めるため、生産能力と品質を高め、石油系油吸着材や海外製の同等品との価格差を短縮し、且つロール状の綿を手軽に切って使いたいという顧客ニーズに応えるため、ミシン目入りのロール状製品の開発を目指し補助事業に取り組んだ。

今回の設備導入により、生産能力が倍増（時間当たりの生産量2倍）、品質においては、寸法精度の向上、毛羽の発生減が得られた。同時に、作業者の負荷が半減した。

このことにより、安価な石油系吸着材や、海外品との価格差の縮小および需要増大に対応でき得る生産量の拡大が可能になることにより、現在進めている海外展開を目指した営業活動とも合わせて、海外での販売拡大が望める仕組みができた。



512mm に対し仕上がり寸法通り512mm



ロール巻取り



## 技術開発や課題解決への取り組み

弊社の製造する、環境負荷の少ない天然綿を材料にした「油吸着材」の拡販を図るため、製造ラインの効率と精度を高め、かつ新製品を製造できる設備の導入開発を目的とし下記事業を実施した。

【生産効率】上流ラインの設備導入（補助金対象外）と、既存設備の改造により綿シート幅を 90cm に広げ、乾燥機出口で左右の端を落とすようにした結果、生産コストが半減し、石油製品系の安価な油吸着材にも対抗できるようになった。

【精度（寸法）】従来は寸法のバラツキがあったが、設備導入後バラツキが減少した。

【精度（毛羽）】従来、毛羽（綿表面に立ち上がった綿毛）が多く見られ、床面に毛羽の部分が残る場合があり衛生的でなかったが毛羽が少なくなった。

【新製品】裁断刃（流れに直角に切り取る）とは別に、流れ方向に対して直角にミシン刃が左右に動き、連続してミシン目を入れることができるようになった。



新製品（ミシン目有）



事業者 カクイ株式会社

代表者 代表取締役 岩元 正孝

設立年月 昭和39年12月

所在地等 〒890-0081  
鹿児島市唐湊四丁目16番1号  
TEL: 099-254-2131  
FAX: 099-254-2136  
E-mail: kakui@kakui.co.jp  
http://www.kakui.co.jp/

事業区分 ものづくり技術

資本金額 10,000万円

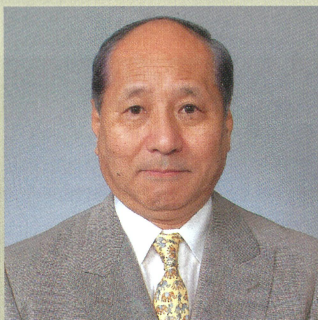
従業員数 172人

業 種 繊維工業

## カクイ株式会社の

生魂  
いっだまし

代表取締役  
岩元 正孝



### 補助事業取り組みへのきっかけ・目的は？

国内外において、環境問題に対する意識が高まり、環境基準の厳格化や、災害時・緊急時の速やかな対応に対する要求が厳しくなっている中、環境に負荷の少ない天然由来の高性能油吸着材の使用を広めるためには 海外製の石油系吸着材との価格差が課題となっている。そのために、生産効率と精度を高め、且つ顧客ニーズに応える機能を付加した高機能吸着材の開発を進める必要があった。

### 今後の取り組みは？

カクイの天然由来の油吸着材（オイルキャッチャー）は石油系の油吸着材と比較して、吸着効率が高く、保持力に優れ、素材が軽いことにより作業性が高く、素材の焼却処分時に発生する二酸化炭素量が少ないといった特長がニーズに合致している。今回の事業で対象品の生産効率も上がり原価低減が期待できる。これにより価格競争力も上がり、シェア獲得へ繋がる。